

指導と評価の年間計画(シラバス) 様式1

学部	中学部	授業名	家庭B	過当たりの授業時数	2	授業担当者	
学年	3年	教科等	家庭	主な段階	中学部1段階	採択教科書	はじめてでもかんたん！日本の料理

年間目標

ア 知識及び技能	イ 思考力, 判断力, 表現力等	ウ 学びに向かう力, 人間性等
家庭の中の自分の役割に気付き、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。	家庭生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気付き、実践し、学習したことを伝えるなど、日常生活において課題を解決する力の基礎を養う。	家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。

年間計画

学期	単元(題材)	主な学習活動	単元(題材)の評価規準
前期	家族・家庭生活 (自立に向けて)	・自分の成長を知る	ア:自分の成長を振り返りながら、家庭生活の大切さを知る。 イ:家族とのやりとりを通して、家族を大切にすることの大切さを育み、よりよい関わり方について気付いている。 ウ:自分の成長を知ろうとしている。
	衣生活	・日常着の洗い方や素材について学ぶ。 ・安全なミシンの使い方を学ぶ ・エプロン製作	ア:場面に応じた日常着の着方や手入れの仕方などについて知る。 イ:日常着の着方や手入れの仕方に気付いている。 ウ:ミシン縫いに取り組もうとしている。
	食生活(調理・栄養)	・安全な包丁の使い方を学ぶ ・和食の基本 ご飯と味噌汁の調理	ア:簡単な調理の仕方や手順について知る。 イ:簡単な調理計画について考えている。 ウ:安全な調理に取り組もうとしている。
	消費生活・環境	・買い物を楽しむ ・よい買い物をするためには (エコ工作)	ア:生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方について知る。 イ:生活に必要な物を選んだり、物を大切にしようとしている。 ウ:買い物学習を通して実生活に生かそうとしている。
後期	家族・家庭生活 (自立に向けて)	・幼児と遊べるおもちゃ作り	ア:幼児の特徴や過ごし方について知る。 イ:幼児への適切な関わり方について気付いている。 ウ:おもちゃ作りに取り組もうとしている。
	衣生活	・日常着の洗い方や素材について学ぶ。 ・毛糸を使った小物作り ・卒業式に向けての製作 (刺しゅうミシン体験)	ア:場面に応じた日常着の着方や手入れの仕方などについて知る。 イ:日常着の着方や手入れの仕方に気付いている。 ウ:小物作りに取り組もうとしている。
	食生活(調理・栄養)	・菓子作り ・喫茶体験 ・班で協力して調理を行う。	ア:健康な生活と食事の役割について知る。 イ:適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気付いている。 ウ:班で協力して調理を行おうとしている。